

消防本部組織

消防本部 3課

・消防総務課 ・予防課 ・警防課

消防総務課

消防職員の人事管理、事業の企画、消防車両や資機材の整備など、職員が働きやすい環境を整える部署です。

予防課

市民や事業所等への防火指導をはじめ、消防用設備等の設置指導など、火災予防に関する業務を行う部署です。

警防課

消防団の運営管理や消防水利の維持管理などの業務をはじめ、地域のメディカルコントロール協議会と連携し、救急隊員の知識技術の向上を図る部署です。

消防署 3署

・中央消防署 ・くぬぎ山消防署 ・鎌ヶ谷消防署

消防隊

各種災害から市民の生命、身体、財産を守ることを目的に、災害現場で迅速、且つ的確に活動し、被害の軽減を図ります。

救助隊

交通事故などの災害現場で多種多様な資機材を活用し、人命救助活動を行います。また、消防救助技術大会に出場するなど日々、知識技術の向上に努めています。

救急隊

急病や交通事故などの災害現場に出場し、傷病者への救命処置等を行うとともに適正な医療機関へ搬送します。また、救急救命講習を通じ、市民の救命率向上に努めています。

〈消防隊・救助隊・救急隊になるには〉

●消防隊

入庁後、内部研修及び千葉県消防学校初任科で消防業務上必要な基礎知識、技術の習得や規律を学んだ後に消防隊として活動します。

●救助隊

入庁後、消防隊として活動し、一定期間の救助隊養成訓練にて適性が認められた職員が救助隊に任命されます。

●救急隊

入庁後、消防隊として活動し、千葉県消防学校救急科を終了後、救急隊員として活動します。

※救急救命士有資格者は異なります。

採用後の流れ

4月～9月			10月～
辞令交付式	内部研修	千葉県消防学校	配属先で勤務

〈研修概要〉

研修内容	内部研修	千葉県消防学校初任科
場 所	鎌ヶ谷市消防本部	千葉県消防学校(市原市)
概 要	消防業務上必要な基礎知識、技術の習得や規律を学び、消防職員として職務を遂行できるよう教育訓練を行う。	県内の他市町村の消防職員と共に消防職員としての初任教育を学び、消防業務上必要な基礎知識及び技術の習得並びに体力の向上を図る。
期 間	1ヶ月程度	6ヶ月

採用人数などの状況によっては、採用されてから2年目以降に千葉県消防学校初任科に入校する場合があります。

階級

階級	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
階級章							

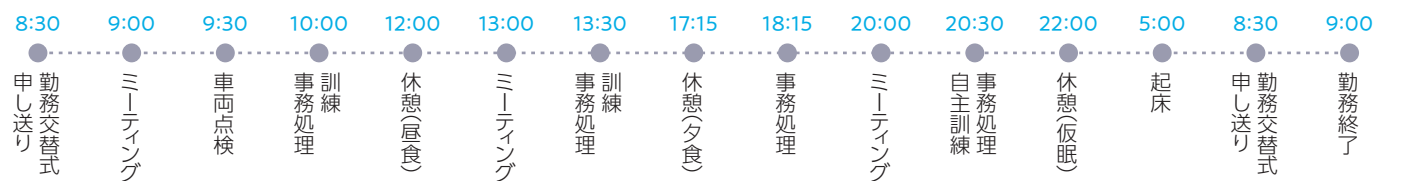
勤務時間

勤務体系	勤務時間等	
毎日勤務 (消防総務課、予防課、警防課)	勤務時間	8時30分～17時15分(7時間45分:休憩除く)
	週休日	土・日・祝日(4週8休)
2交代制勤務 (消防署当直勤務者)	勤務時間	8時30分～翌9時00分(15時間30分:休憩除く)
	週休日	4週8休
	基本パターン	当直 → 非番 → 当直 → 非番 → 週休

〈シフト表〉

日	月	火	水	木	金	土
1 (当直)	2 (非番)	3 (当直)	4 (非番)	5 (当直)	6 (非番)	7 (週休)
8 (週休)	9 (当直)	10 (非番)	11 (当直)	12 (非番)	13 (週休)	14 (週休)
15 (当直)	16 (非番)	17 (当直)	18 (非番)	19 (週休)	20 (週休)	21 (当直)
22 (非番)	23 (当直)	24 (非番)	25 (当直)	26 (非番)	27 (週休)	28 (週休)
29 (当直)	30 (非番)	31 (当直)				

〈当直勤務者のタイムスケジュール〉



休暇等

制 度	概 要
年次休暇	年間20日
特別休暇	夏季休暇 7日
	介護、忌引き、出産、育児、その他休暇制度があります。
育児休業	男性職員、女性職員いずれも取得実績があります。